

体の一部

大切な時間。	その分しんど	い思いを	して来た分	その人に	しか言え	ない、分か	らない	傷みまた	は心の声。	どんなに	代わって	その苦しみ	を味あって	あげたと	しても、その	人のために	はならない。	またそこ	した所で	その傷み	は消えな	い。	またその	現状は	
亦あわらな	い。	だけど少し	だけでも	良いから	助けてほし	い時は	助けてと	言って。	一人で何も	かも背負、	おないで。	また一人では	無いと言っ	事を忘れ	ないで。	この苦しみ	は無駄な	苦しみとは	思わない	で。	その中で	自分でしか	学べない	経験出来	ない事が

あるはず
だから。
「前向きに
捕らえて
この出会い
にはきつと
意味が
あるのだと
感謝して
出会えた事
にありがと
うと。
そしてその
苦しさを
その辛さ、
は自分の
体の一部だ
と。

すべて重荷を
負うて苦学して
いる者は、あたし
のもとに來なさい。
あなたかたを
体ませてあげよう。
取王書(マタイ11、28)

言い訳

言い訳。	言い訳を	して	先伸ばし	にする。	また言い	訳をして	その夢を	諦める。	自分への	言い訳。	相手への	言い訳。	何でも	訳があれ	ばそれで	仕方ない。	そんな	勝手な	理由で	決めてほし	くない。	ちゃんと	したみんな	が自分か	納得した
理由で	あってほし	い。	またもし	言ったの	なら最後	までその	言葉に	責任を	持ってほし	い。	先伸ばし	に出来ない	事もある。	その一言で	何かが	変ある事	もある。	それが	良い方向	にだと良い	けど、時に	悪い方向	に。	だから	言い訳

ばかりして
逃げる
のは止めて
ほしい。
その言葉
と向き合っ
てほしい。